



ホシザキ沖縄 ホシザキ沖縄株式会社

2030年のあるべき姿(ビジョン)



ホシザキグループは、経営理念にある「お客様のみならず社会に貢献できる『進化する企業』であること」という基本的考えのもと、事業活動を通じた持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指します。●多様な人材が生き生きと活躍できる環境を実現し、常に「進化する企業」として、お客様のみならず社会への価値創造に貢献します。●グローバル企業としてサプライチェーン全体での人権の尊重、環境負荷低減に努め、地球環境および未来を担う世代に貢献します。●すべてのステークホルダーとの対話と連携を通じ、公正かつ透明性の高い経営を目指します。弊社としても、持続可能な社会を実現するために(2)今後2年間で特に注力する活動・取組に掲げる事項を実践し、長期的にありたい姿の1つである『食』に関わるお客様および社会の課題を、「製品・サービスの提供を通して解決することで、地球の未来に貢献する」ことを目指します。

認証期間において特に注力する活動・取組

取組概要		
経済	ホテルや飲食店などの厨房に導入されるフードサービス機器の継続性を保ち、持続的な「安心安全な食事提供」をサポートする	沖縄のホテル・飲食店に導入されたフードサービス機器の保守・点検を通して、食の安全・経済ロス防止・電力削減・食品ロス削減を実現し、観光産業の持続的発展に貢献する。 
社会	誰もが生き生きと活躍できる会社を実現するために、従業員のワークライフバランスを充実させるとともに、従業員のスキルアップや成長を支援する	有給休暇の促進や長時間労働の抑制を通じて、職場環境を整えることで従業員のワークライフバランスを充実させるとともに、資格取得支援制度を活用しスキルアップや成長を支援できる職場づくりをめざす。 
環境	自然界にもともと存在する物質でできている冷媒ガスを採用した、自然冷媒製品を普及展開する	自然冷媒製品への切替によりGWP(地球温暖化係数)を約99%削減し、厨房機器の省エネ・GHG排出削減を実現。環境配慮とエコラベル導入で持続可能性向上、顧客信頼や規制対応・市場競争力強化にも寄与する。 
社会	非営利団体と協力し、社内で古着及び未開封食品を収集し、支援団体を通じた寄付を行う。また、近隣企業・取引先等に同様の取組を実施してもらうことで、さらに支援の輪を広げる	非営利団体「HELPOKI」と協力し、社内で古着や未開封食品を収集・寄付。2022～2024年7月にかけて、過去4回で計202袋を寄付し、子どもや支援を必要とする人々を支援する。 
地域課題への貢献	ビーチクリーン、献血等ボランティア及びスポーツ振興等の、地域社会貢献活動を行う	ビーチクリーン活動によるごみ問題への意識向上、団体献血の実施者維持、県内スポーツ団体支援を通じて、地域の環境保護・活性化・文化振興に貢献する。 